



神を仰ぎ 人に仕う

# Chapel News

2024年6月14日(金)

No.5

人はパンだけで生きるものではない。・・・

イエス・キリストは、四十日間の断食後、空腹の極みにおいて、悪魔から「神の子なら石がパンになるように命じたらどうだ」との誘惑を受けます(マタイによる福音書4章2～3節:(新)4頁)。しかしキリストは、「人はパンだけで生きるものではない」とお語りになりました(同書4章4節前半)。ここでのパンとは、生きるために必要不可欠なものを象徴しています。ですから、パンとは食べ物に限らないことが分かります。それは多岐にわたります。わたしたちが日々生きるためには様々なものが必要です。

ちなみに、キリストはここで、そのようなものはどうでも良いとお語りになっておられるではありません。この言葉は、「人はパンで生きるものではない」ではないからです。キリストは、わたしたちが日々を築くために必要な、特に物質的なものの否定ではなく、そこからのわたしたちの生き方、在り方について語っておられるのです。わたしたちは日々の生活に必要なものがあれば、生きていけると言えるではありません。それは、誰しもが良く生きたいとその質についての願いを持っていることから分かります。

では、どのようにしたらより良く生きることができるのでしょうか。キリストはこう言葉を続けられました。「神の口から出る一つ一つの言葉で生きる」(同書4章4節後半)。ここに「神の口から出る」という言葉があります。それは、一つのことを暗示しています。それは人間の口です。つまり、ここでのキリストの言葉は、「人間の口ではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きる」という含みを持っているのです。人間同士が語る言葉によって、励ましを得られることがあります。失望の中にあって、再び希望を持つきっかけになることがあります。しかし一方で、人間の言葉は時に人を傷つけ、呪い、そして死に追いやることもあります。わたしたちの口から出る言葉は、実に不安定なのです(ヤコブの手紙3章9～10節:(新)424頁)。

キリストは、人間の口ではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によってこそ、より良く生きることができるとお語りになります。それは、具体的には聖書の言葉です。全学礼拝では、様々な聖書の言葉が取り上げられ、それらが豊かに解き明かされます。その原点には、「人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる」とのイエス・キリストの言葉があることを覚えたいと思います。そして、この礼拝を通して、真実の喜び、平安、慰め、そして希望を知り、それらをより良く生きるための土台とすることができるよう祈り願います。

(心理福祉学部兼人間福祉学部チャプレン 木村 太郎)

## 2024 年度年間聖句

主はあなたの呼ぶ声に答えて 必ず恵みを与えられる。

(イザヤ書 第30章 19節)

## 全学礼拝期間について

2024 年度春学期の全学礼拝は、下記日程でチャペルにて行っています。

毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/4月16日(火)～7月12日(金)

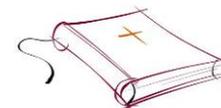
## 聖学院教会での礼拝

毎週日曜日 10時30分から日本キリスト教団聖学院教会の礼拝が行われています。

こちらにもご自由に参加いただけます。

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
ねがわくはみ名をあげさせたまえ  
み国をきたらせたまえ  
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
我らの罪をもゆるしたまえ  
我らをこころみにあわせず  
悪より救い出したまえ  
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



### ★ 全学礼拝 ご協力をお願い ★

- \* 席は詰めすぎずに着席
- \* 起立での讃美歌の歌唱、主の祈りの唱和
- \* 携帯電話はマナーモードに設定して、しまってください

6月18日(火)

奨励 和田 光司  
(欧米文化学科特任教授)

司会 菊地 順  
奏楽 渡辺 善忠

◆ ◆ ◆

前奏  
讃美歌 294 番 1、2 節  
聖書 詩編  
23 編 6 節(旧約 P.854)

祈禱  
奨励 「幸せすぎた日々」  
祈禱  
讃美歌 294 番 3、4 節  
主の祈り  
後奏

6月19日(水)

奨励 相川 徳孝  
(子ども教育学科特任教授)

司会 山口 博  
奏楽 村上 野花

◆ ◆ ◆

前奏  
讃美歌 310 番 1、2 節  
聖書 マタイによる福音書  
5 章 9 節(新約 P.6)

祈禱  
奨励 「その人らしく生きるために」  
祈禱  
讃美歌 310 番 3 節  
主の祈り  
後奏

6月25日(火)

司会・奨励 菊地 順  
(政治経済学科特任教授)

奏楽 富岡 真奈

◆ ◆ ◆

前奏  
讃美歌 452 番 1、2 節  
聖書 ルカによる福音書  
17 章 7~10 節  
(新約 P.142)

祈禱  
奨励 「主の僕(しもべ)」  
祈禱  
讃美歌 452 番 3 節  
主の祈り  
後奏

6月26日(水)

奨励 安井 聖  
(日本ホーリネス教団西落合キリスト教会牧師、  
本学講師)

司会 木村 太郎  
奏楽 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前奏  
讃美歌 452 番 1、2 節  
聖書 マタイによる福音書  
5 章 4 節(新約 P. 6)

祈禱  
奨励 「悲しみに生きる者の幸い」  
祈禱  
讃美歌 452 番 3 節  
主の祈り  
後奏

6月20日(木)

奨励 松田 慶光  
(キリスト教センター事務室マネージャー)

司会 柳田 洋夫  
奏楽 ングワー路津子

◆ ◆ ◆

前奏  
讃美歌 240 番 1、2 節  
聖書 詩編  
102 編 19 節(旧約 P.939)

祈禱  
奨励 「主を賛美するために」  
祈禱  
讃美歌 240 番 3 節  
主の祈り  
後奏

6月21日(金)

奨励 田中かおる  
(日本キリスト教団安行教会牧師、  
本学講師)

司会 木村 太郎  
奏楽 山田 志帆

◆ ◆ ◆

前奏  
讃美歌 284 番 1、2 節  
聖書 創世記  
11 章 1~9 節(旧約 P.13)  
使徒言行録  
2 章 4 節(新約 P.214)

祈禱  
奨励 「言葉が通じる? 通じない?」  
祈禱  
讃美歌 284 番 3、4 節  
主の祈り  
後奏

6月27日(木)

奨励 大坪 園子  
(日本キリスト教団熊谷教会副牧師、  
本学講師)

司会 柳田 洋夫  
奏楽 倉橋 基

◆ ◆ ◆

前奏  
讃美歌 461 番 1、2 節  
聖書 詩編  
6 編 10 節(旧約 P.838)  
マタイによる福音書  
11 章 28 節(新約 P.21)

祈禱  
奨励 「心がボロボロのとき」  
祈禱  
讃美歌 461 番 3、4 節  
主の祈り  
後奏

6月28日(金)

奨励 赤田 直樹  
(聖学院みどり幼稚園園長・チャプレン、  
聖学院教会牧師)

司会 木村 太郎  
奏楽 山田 志帆

◆ ◆ ◆

前奏  
讃美歌 452 番 1、2 節  
聖書 マタイによる福音書  
22 章 34~40 節  
(新約 P.44)

祈禱  
奨励 「自分自身を愛するように」  
祈禱  
讃美歌 452 番 3 節  
主の祈り  
後奏